

SMU連携ステーション

村岡 祥雄	(ソニーGM&O) :リーダー
山根 理嗣	(豊田通商) :発表者
幾井 左	(コベルコシステム)
郡山 彰	(インテック)
浜 靖典	(ダイキン工業)
山田 剛	(NTTコミュニケーションズ)
永森 久之	(錦正工業)
八木 秀規	(東芝デジタルソリューションズ)



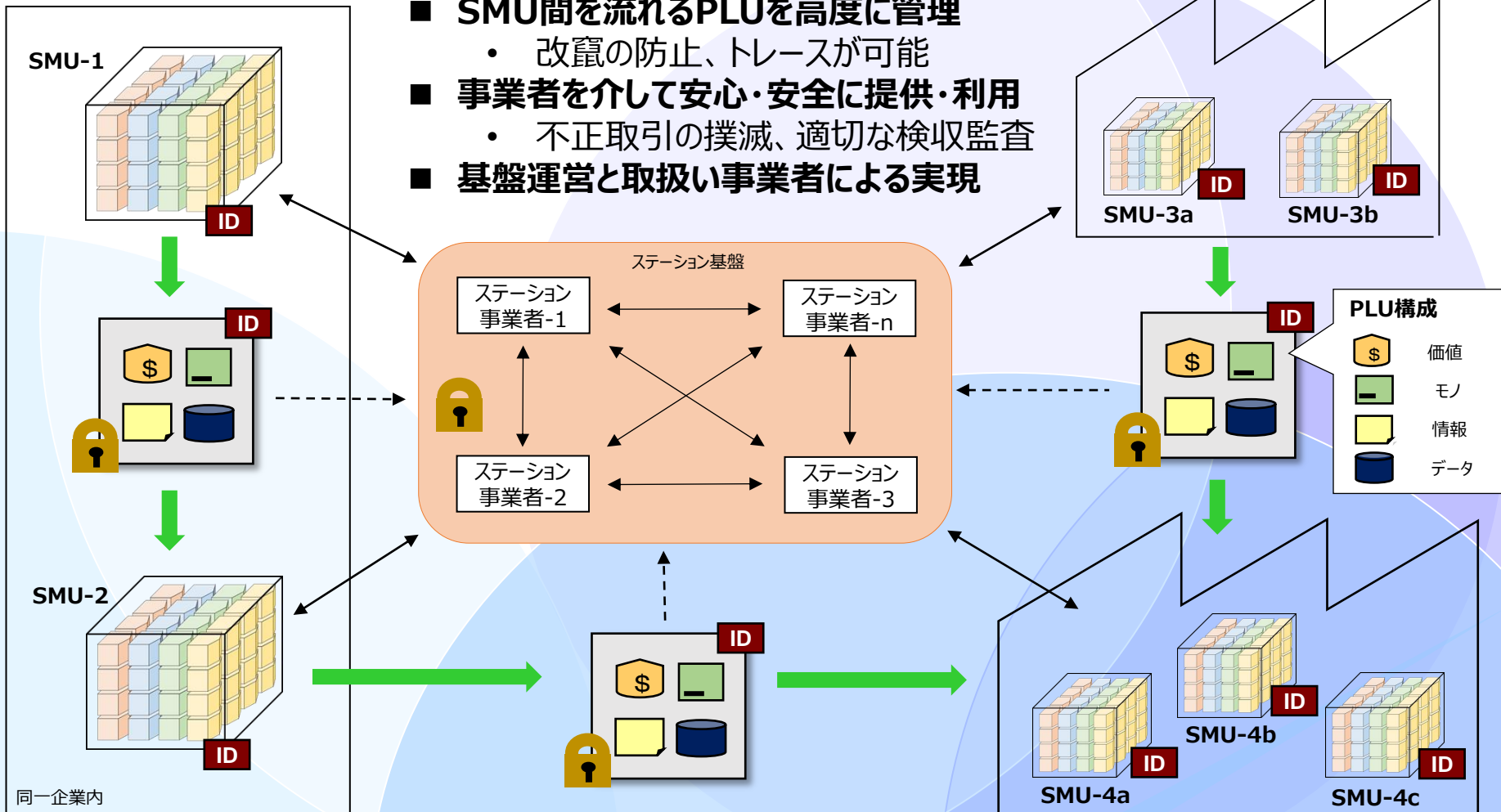
Industrial
Value Chain
Initiative



概要：SMU連携ステーション

高信頼なグローバル・サプライチェーンの仕組みと基盤を提供

- SMU間を流れるPLUを高度に管理
 - 改竄の防止、トレースが可能
- 事業者を介して安心・安全に提供・利用
 - 不正取引の撲滅、適切な検収監査
- 基盤運営と取扱い事業者による実現

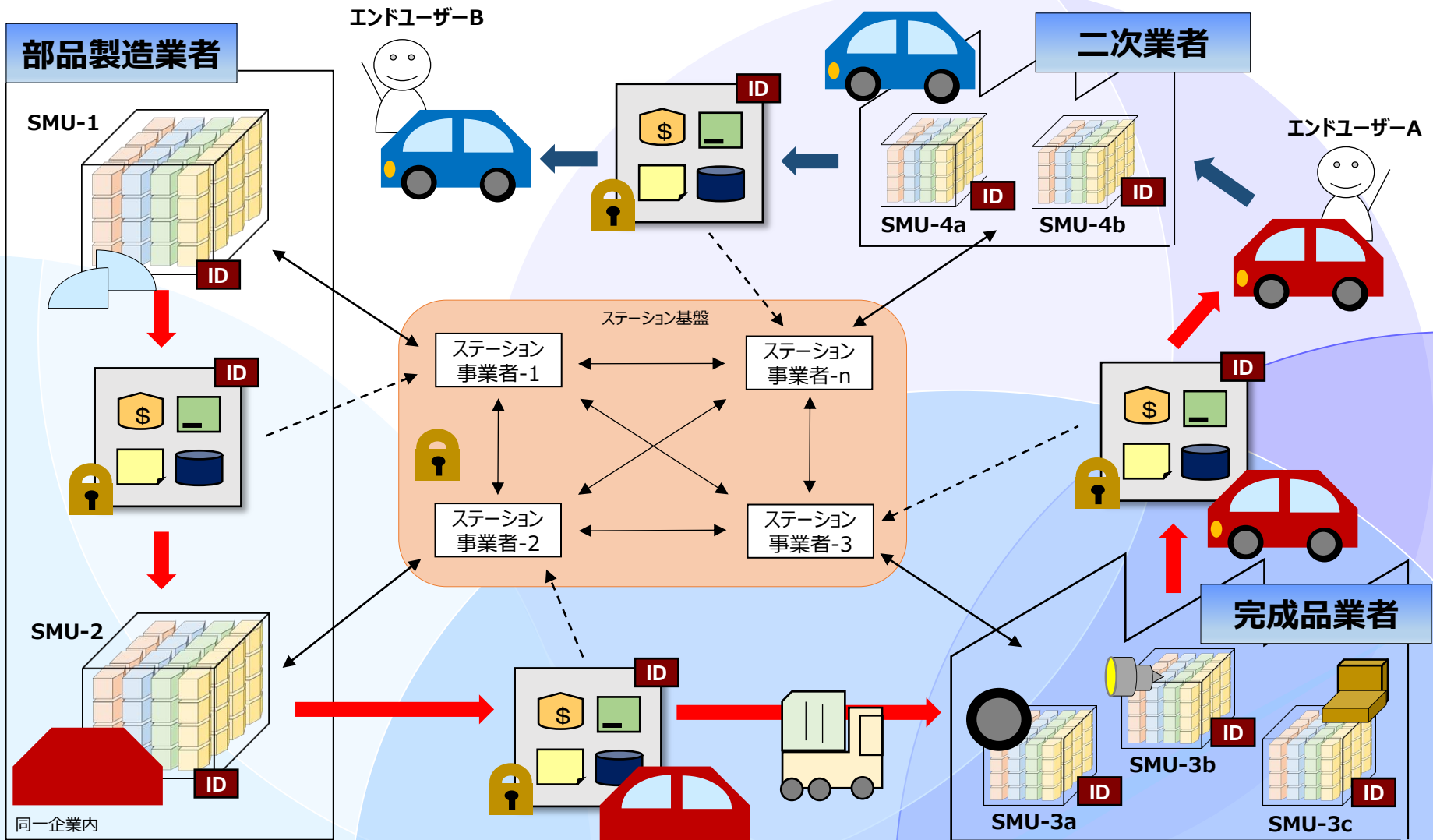


SMU (Smart Manufacturing Unit) : ものづくりをおこなう組織の中で独自の意思決定を持つ活動の最小単位

PLU (Portable Loading Unit) : SMUをまたいでモノや情報をやり取りする搬送の仕組み Copyright 2017 (IVI) Industrial Value Chain Initiative

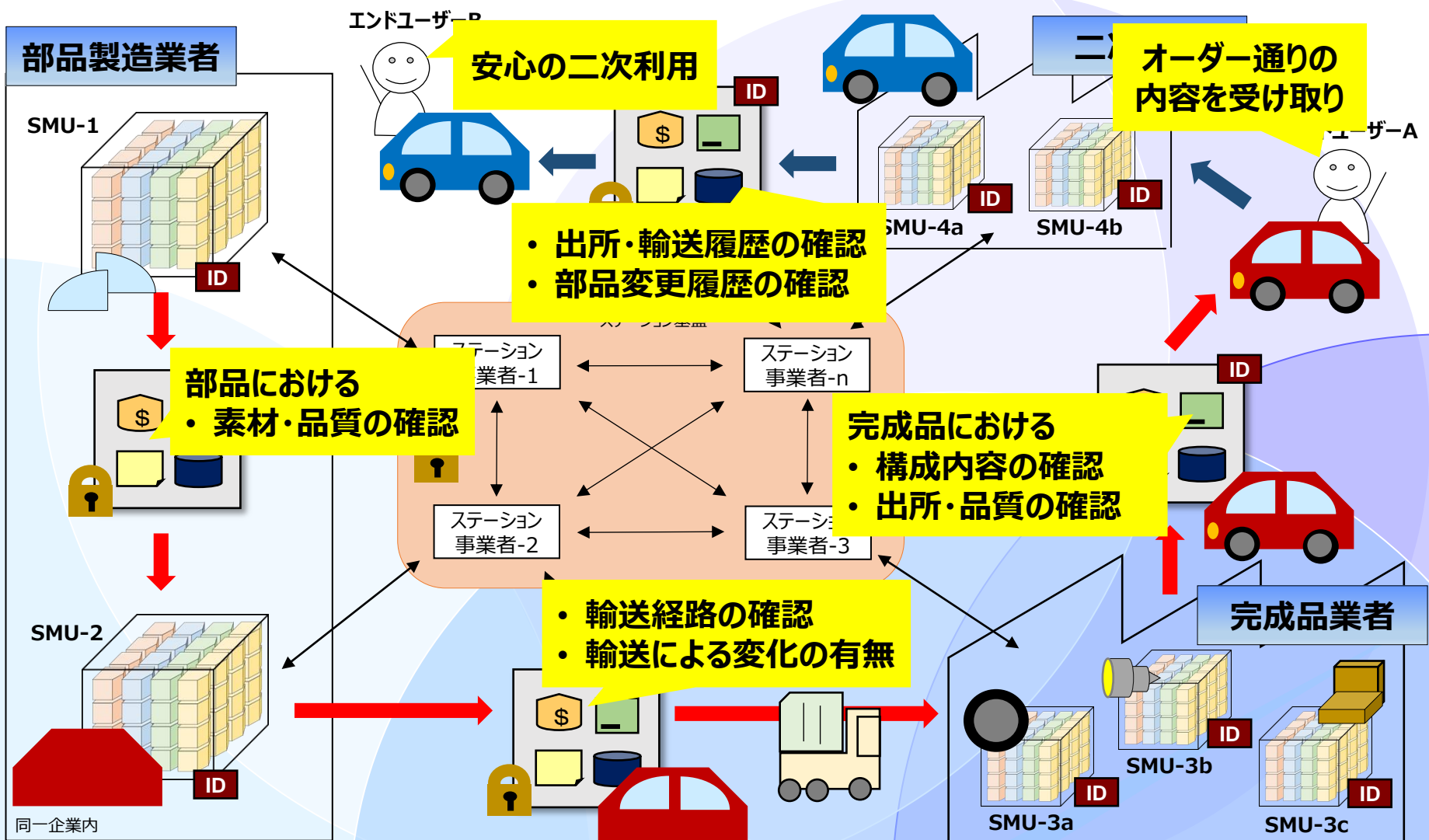
■ 利用シーン(TO-BE)

自動車の製造から販売、および二次販売の流れを例示

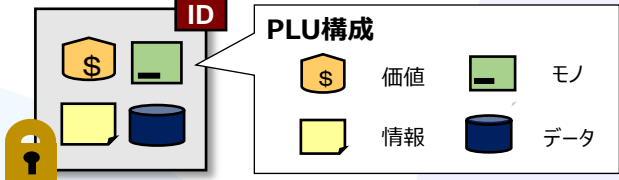


解決する社会課題とインパクト

適切な検収・監査による不正取引の撲滅、多様な構成オーダーの実現



実現へむけての課題(TODO)

技術的課題	ステークホルダー・連携相手
<ul style="list-style-type: none">物理的なモノとデジタルデータとの紐付け紐付けをおこなう対象範囲 	<ul style="list-style-type: none">製造業者物流・運送業者小売・販売業者連携ステーション基盤運営体ステーション事業者 等
成功のためのタスク・イベント	社会的・制度的課題
<ul style="list-style-type: none">連携ステーション基盤の構築<ul style="list-style-type: none">➤ 早期の実証実験による検証製造・サプライチェーン以外のユースケースへの展開	<ul style="list-style-type: none">マネタイズ・契約の仕組み<ul style="list-style-type: none">➤ SMU主体者からステーション事業者➤ 事業者からステーション基盤運営体商習慣変革への社会的受容性<ul style="list-style-type: none">➤ 帳票ベース、企業内独自の運用から、統一的な管理への変化